提案概要書

A 3 判 1 枚目

税務庁舎敷地

県庁の森 景観を活かした新しい発見がある憩いの場として利活用

南館前駐車場 半オープンスペースによるイベントの多様化とリフレッシュ機能の整備

平面駐車場 28 台 立体駐車場 246 台 来庁者等駐車場合計 325 台

県庁の中庭 四季の移ろいと広島らしさを感じられる庭園の設置

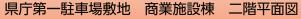
県庁第一駐車場敷地 商業施設棟 一階平面図

県庁第二駐車場敷地 平面駐車場 平面図

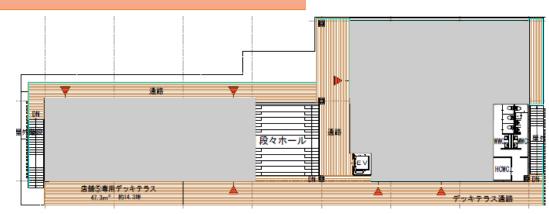
概算事業費

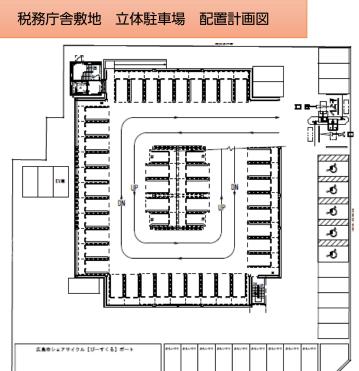


√ パック通路



店舗①専用外部スペース







1,533,920,000円





A 3 判 2 枚目

提案番号	提案名称
	~ココ・ヒト・マチをスイッチ~この場所のポテンシャルを最大限高め、広島に新しい"憩い"体験を提供
事業コンセプト	ココにヒトが集まり、ココロとカラダとアタマをチャージ。そしてマチへ出ていく。そんな回遊を創出し、ココを名実ともにマチの基点、基町へスイッチ
周辺施設との親和性	●ハード: <mark>回遊と滞在</mark> を促す環境を提供
	●ソフト: 回遊性と地域全体の活性化
	●周辺の施設や関係者との <mark>連携の実効性</mark>
事業の実現性・継続性	●代表法人は強固な事業・財務基盤を有しており、20 年間という長期の事業を安定的に実施可能。なお、本事業の事業資金はプロジェクトファイナンス方式をとらず代表法人
	の自己資金を充当することで、外部環境の影響を受けずに事業を推進できる環境を整備
	● <mark>官民複合施設開発・管理運営に強みを持つ代表法人</mark> が本事業のプロジェクトマネージャーとして、広島県との協議に参加する企業の調整を担当、事業全体を確実に遂行
	●加えて広島のまちづくりに根差した構成員が地域との円滑な連携を実現、効率的な施設管理並びに上質なサービス提供に繋げる
貸付エリアの企画提案書	【対象地① 県庁第一駐車場敷地】
	●施設コンセプト: <mark>県庁敷地にふさわしい瀟洒な佇まい×利用者の健康と喜びの醸成</mark> により、賑わいと回遊を創出するスイッチ、となる
	3 つの視点に基づく施設づくり: <mark>「誘う」</mark> (分かりやすく入りやすい)、「 <mark>際立つ」</mark> (周辺と調和しながらも目を惹く)、「 <mark>繋がる」</mark> (連動感と求心性)
	●デザイン:県庁の正面景観を損なわず <mark>周辺環境と調和</mark> した施設づくりを目指す
	県庁正面玄関に向かう軸線上は芝生広場とし、建物前面にも東西に連続するデッキを設け、西側幹線道路から県庁玄関まで <mark>遮ることのない動線</mark> を確保
	●テナント構成:"五感を満たす、ココロとカラダとアタマの <mark>チャージスポット</mark> "となるテナントを誘致
	2 階建て施設に <mark>カフェ・レストラン等</mark> を誘致し、来場者の多様なニーズを満たす
	なお、 <mark>レストランについては公募</mark> により幅広く、当施設や広島県の施策にも合致したテナントを選定するプロセスを予定
	●緑地化エリアとの連携:緑地化エリアの適正活用のため、代表法人を中心に構成員・協力法人・出店テナントを含めた会議を月 1 回開催、イベント実施
	【対象地② 県庁第二駐車場敷地】【対象地③ 税務庁舎敷地】
	●周辺エリアの再開発事業に伴う、 <mark>更なる駐車場需要を踏まえたゆとりを持った駐車場計画</mark>
	●新精算システム(入出庫時にカメラが車番を判定、車両毎に利用時間管理を実施)、デジタル入庫制限(WEB システムによる身障者駐車場区画予約)等
	●環境: <mark>環境に配慮する時代の要求にマッチした事業を心掛け、</mark> 地球環境を健全な状態で次世代へ引き継ぐ活動を実施
	●すべての方にやさしく使いやすい:ユニバーサルデザイン/アクセシブルデザインの考え方を取り入れ、 <mark>誰もが使いやすい施設づくり</mark> を目指す
貸付以外のエリアの 企画提案書	【対象地① 県庁の森】
	●県庁の森の景観を活かした新しい発見がある憩いの場へスイッチ
	施設との一体利活用促進のため、相互イベントの実施やテナント/施設との一体活用を促進。そのために現状、県庁の森が抱える課題解決も実施
	●ポテンシャルを活かしたイベントの実施、新たな利活用
	飲食物の販売、イベントの実施、新たな活用(休憩場所、ライトアップ、フォトスポット)などへの活用を想定
	【対象地② 南館前駐車場】
	●半オープンスペースによるイベントの多様化とリフレッシュ機能の整備
	平日は県庁職員の身体のリフレッシュ場所として、また休日は様々なイベント場所としての利活用を想定
	【対象地③ 県庁の中庭】
	●四季の移ろいと広島らしさを感じられる庭園の設置
	平日は県庁職員の憩いの場として、また休日はイベント会場としての活用を想定。広島の歴史や特産品などの「広島らしさ」を感じられる庭園への進化を目指す
	●構成員が有する豊富なイベント実績とノウハウを注入し、新たな利活用を実現
 代替駐車場の提案書	●周辺駐車場との提携および立体駐車場工事期間の暫定駐車場活用など、フレキシブルに対応